



# 難治性腎疾患に関する調査研究

文字サイズを変更 | 小 | 中 | 大 |

【IgA腎症・急速進行性糸球体腎炎・ネフローゼ症候群・多発性嚢胞腎】症例数が少なく、原因が不明で、治療法が確立されていない疾患で、長期間生活に支障を及ぼすものについて、研究班を設置し、原因の究明・治療法の確立に取り組む、厚生労働省の事業。

HOME

前のページへ戻る

検索

## メインメニュー

- ▶ 01-研究班のご紹介(2)
- ▶ 02-研究班班長のご挨拶(1)
- ▶ 03-研究協力者一覧(13)
- ▶ 04-活動予定・報告(2)
- ▶ 05-診断の治療指針(医療従事者向け)(7)
- ▶ 06-研究班の業績(1)
- ▶ 07-患者様向けQ&A(4)
- ▶ 08-リンク(1)
- ▶ 09-臨床研究(1)
- ▶ 10-研究成果報告(1)
- ▶ 11-お知らせ(1)
- ▶ 12-二次研究募集のご案内(1)

## 最近のブログ記事

- ▶ エビデンスに基づく診療ガイドライン2014 モバイル版(2/8)
- ▶ 思春期・青年期の患者のためのCKD診療ガイド(1/27)
- ▶ 小児慢性腎臓病患者における移行医療についての提言(1/27)

## 【病気の解説】

### ○ IgA腎症

IgA nephropathy

### ○ 急速進行性糸球体腎炎

Rapidly progressive glomerulonephritis; RPGN

### ○ ネフローゼ症候群

Nephrotic syndrome

### ○ 多発性嚢胞腎

Polycystic kidney disease

症例数が少なく、原因が不明で、治療法が確立されていない疾患で、長期間生活に支障を及ぼすものについて、研究班を設置し、原因の究明・治療法の確立に取り組む、厚生労働省の事業。

→ 詳細を見る



難治性腎疾患に関する調査研究班 班長 丸山 彰一

国民の皆さんや腎臓病と闘っておられる患者さんに貢献できるよう、活動しています。

→ 研究班班長のご挨拶

## 月別アーカイブ

- ▶ 2017年2月(1)
- ▶ 2017年1月(2)
- ▶ 2016年9月(1)
- ▶ 2016年8月(1)
- ▶ 2015年8月(2)
- ▶ 2014年12月(12)
- ▶ 2013年7月(1)
- ▶ 2013年2月(2)
- ▶ 2012年11月(1)
- ▶ 2012年9月(1)
- ▶ 2012年3月(6)
- ▶ 2012年2月(4)
- ▶ 2012年1月(1)

## エビデンスに基づく診療ガイドライン2014 モバイル版

Mindsモバイルにて、下記の4疾患についてテーマのCQサマリーが掲載されました。

- ◇エビデンスに基づくIgA腎症診療ガイドライン 2014
- ◇エビデンスに基づく急速進行性腎炎症候群(RPGN)診療ガイドライン 2014
- ◇エビデンスに基づくネフローゼ症候群診療ガイドライン 2014
- ◇エビデンスに基づく多発性嚢胞腎(PKD)診療ガイドライン 2014

Mindsモバイルについて詳しくはこちらをご覧ください。

→ <http://minds4.jcqh.or.jp/resource/mindsmobile.html>

2017年2月8日

## 思春期・青年期の患者のためのCKD診療ガイド

■思春期・青年期の患者のためのCKD診療ガイド

→ [こちらをご覧ください。\(PDFファイル\)](#)

2017年1月27日



患者様向けQ&A



診断の治療指針(医療従事者向け)

市民公開講座

～あなたの腎臓を守りましょう～

とき

9/25(日)

14:00-16:00

(13:30開場)

ところ

金沢市アートホール

(金沢駅前ポルテ金沢6階)

入場無料

司会 金沢大学 腎臓内科学 教授 和田隆志 先生

講演 1 「腎臓が気になる方への運動のススメ」 (15分)  
金沢大学 リハビリテーション部 櫻井吾郎 先生

講演 2 「あなたは大丈夫？糖尿病性腎症」 (20分)  
金沢大学 血液浄化療法部 准教授 古市賢吾 先生

講演 3 「腎炎・ネフローゼってどんな病気？」 (20分)  
名古屋大学 腎臓内科学 教授 丸山彰一 先生

～ 休憩 10分 ～

講演 4 「腎機能を守るコツとルール」 (20分)  
筑波大学 腎臓内科学 教授 山縣邦弘 先生

講演 5 「今日からできる腎臓をまもる食事」 (15分)  
金沢大学 栄養管理部 室長 徳丸季聡 先生

お問い合わせ先

金沢大学 腎病態統御学・腎臓内科学

TEL:076-265-2499 FAX:076-234-4273

主催：日本医療研究開発機構研究費腎疾患実用化研究事業

「糖尿病性腎症の進展予防にむけた病期分類-病理-バイオマーカーを統合した診断法の開発」

「慢性腎臓病（CKD）進行例の実態把握と透析導入回避のための有効な指針の作成に関する研究（REACH-J）」

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）

「難治性腎疾患に関する調査研究」

後援：金沢大学附属病院 金沢市医師会 日本慢性腎臓病対策協議会（J-CKDI）

## 市民公開講座

# 「腎臓病・糖尿病に負けない生き方」 ～2016～

腎臓病の症状は悪くなくてもあまり自覚症状がなく見過ごされ尿、血液検査などの結果、初めて腎臓病と診断されるケースが多くあります。腎臓病に対する意識不足が、毎年新たな慢性腎炎の患者を増やす原因にもなっています。

腎臓病の早期発見と治療を呼びかける今回のイベントで腎臓病の専門医による講演会を開催します。

日常の注意点から治療方法まで、役立つ情報が満載。体からの小さな危険信号、あなたは見逃していませんか。

～ 主な内容 ～

- \* 腎臓病の各専門医による講演
- \* 腎臓にやさしい食品の試供品



湯澤 由紀夫先生



和田 隆志先生



荒深 裕規先生



坪井 直毅先生



丸山 彰一先生



田中 文彦先生

プログラム

- 13:00 ●開会あいさつ 名古屋大学 腎臓内科学 教授 丸山 彰一先生
- 13:05 講演 1 CKD(慢性腎臓病)について  
「これだけは知っておきたい腎臓のはなし」(15分)
- 13:20 講演 2 糖尿病性腎症について 藤田保健衛生大学 腎内科 教授 湯澤 由紀夫先生  
「糖尿病からあなたの腎臓を守りましょう!」(20分)
- 13:50 講演 3 運動療法について 金沢大学 腎臓内科学 教授 和田 隆志先生  
「体験しよう! かんたんエクササイズ」(15分)
- 14:05 ～ 休憩 (20分) ～
- 14:25 講演 4 難治性腎症について 名古屋大学 腎臓内科学 講師 坪井 直毅先生  
「腎臓の難病ってなに?～ネフローゼ・多発性嚢胞腎ってどんな病気?～」(20分)
- 14:45 講演 5 血液透析・腹膜透析・腎移植について 名古屋大学 腎臓内科学 教授 丸山 彰一先生  
「腎不全と言われたら」(20分)
- 15:05 講演 6 食事療法について 名古屋大学 栄養管理部 副部長 田中 文彦先生  
「腎臓にやさしい食事」(20分)

※プログラム及び講師につきましては変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◎主催/厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)  
「難治性腎疾患に関する調査研究」班/日本医療研究開発機構研究費腎疾患実用化研究事業  
「糖尿病性腎症の進展予防にむけた病期分類-病理-バイオマーカーを統合した診断法の開発」班/  
日本慢性腎臓病対策協議会(J-CKD1)

◎特別協賛/バクスター

◎協賛/MSD、大塚製薬、興和創薬、三和化学研究所、塩野義製薬、大日本住友製薬、帝人ファーマ、テルモ、鳥居薬品

◎後援/朝日新聞社メディアビジネス局